



# 仙高の風

令和4年12月23日発行 第9号

〈仙高力〉仙  
台高校は七つの  
力を育みます。  
(各教室に掲示)

〈仙高力〉～育てたい7つの力(資質・能力)

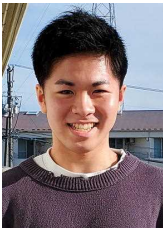
- ① 幅広く学ぶ力
- ② 情報を処理する力
- ③ 探究する力
- ④ 表現する力
- ⑤ 他者と協働する力
- ⑥ 自ら考え行動する力
- ⑦ 自他を尊重する力

◆ **2年次がホームルーム(HR)研修旅行を実施しました。** 11月27日(日)から11月30日(水)の3泊4日の日程で、HR研修旅行に行ってきました。本校は、クラス毎に研修内容や研修先を検討し、8クラスがそれぞれで作り上げる研修旅行となっています。11月末の行事のため、九州や四国、大阪・京都と南の方面が中心になります。「SDGs研修」は共通テーマ。各クラスが「大阪くらしの今昔館」、「同志社大」、「京都市景観町づくりセンター」、「(株)サンプルRIK」などの施設でSDGs研修を行いました。その他、京都金閣寺、清水寺、大阪海遊館、USJ、神戸ディナークルーズなどで級友との時間を満喫しました。事前研修・事後研修と約1年間の学びは、1月、「発表会」の形で共有します。現在それに向けて準備を進めています。

↓写真 上段:左3組・中央5組・右1組、下段:左2組・中央6組・右7組



## ◆ HR 研修旅行委員長に聞きました。



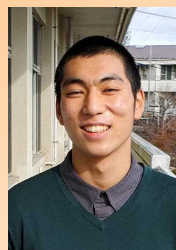
**白畑遼さん(2年4組)** 1年次から進めてきたSDGs探究に絡めて研修を行うこと。これが今回の研修旅行の一番のテーマでした。4日間という限られた時間の中でより充実したものにするために半年前から準備してきました。今年は近畿地方に立ち寄るクラスがほとんどだったので、いかに独自性のある研修にできるかが各クラスの課題でした。私のクラスではSDGs目標11番の「住み続けられるまちづくり」の観点から京都市が行っている町の景観を守るための取り組みや地域との関わりについて学ぶことができ、クラスの仲もより深まったとても充実した時間となりました。1月に予定されている研修旅行の発表会ではクラスごとの独自性溢れる発表を聴き、新たな発見や学びを学年全体で共有し深められたらと思います。来年研修を行う後輩の皆さんには級友と協力

し計画することを大切にしてほしいと思います。最後に無事研修旅行を行えたこと、関わってくださった全ての人に感謝申し上げます。

2年4組  
京都伏見稲荷にて



## ◆ 京都大学施設訪問 ～クラスを代表して 竹内峻さん(2年8組)



「私たち8組は、京都大学の学生と教職員の方々方が運営する京都里山SDGsラボ「ことす」を訪ねました。そこではSDGsに関する展示品を観たり、SDGsについて自分たちができることを話し合ったりしました。私はこの活動を通して、SDGsを達成するのがいかに難しいことなのかを実感しました。SDGsは漠然とした目標で人によって解釈が異なるので、人々の行動の方向性がバラバラになってしまいます。明確な目標にしてしまうと行動の実行度が上がる半面、間違った行動を促してしまう危険性が高まります。私は人々がこのジレンマを突破するために、一人ひとりがSDGsについて考え、意見をみんなと共有する機会をつくる必要があると思います。自分の考えの偏りに気づくことができれば、全世界の人が協力するようになり問題解決の糸口が掴めるはずです。」



2年8組が研修旅行で行ったSDGs研修の様子が、京都大学環境エネルギー管理情報サイト「エコ〜るど京大」で紹介されています。

<https://eco.kyoto-u.ac.jp/?p=8687>



年) 【短歌】  
▽入選 小宮瑠華(宮城  
1-2年)  
【文芸部誌】  
▽奨励賞 小川田園林文  
芸部(舞月雪花 第三十二  
号)、仙台文芸部(SPI  
rits. Vol.81)



仙台  
年 阿部優さん  
幸詩 優良賞  
「さかな」

「さかな」  
詩を専らする子供が  
り、自由になれる。「最後  
には開ける清感のある  
詩が書けた」と受賞を喜ん  
だ。

### ◆文芸部、各種受賞!

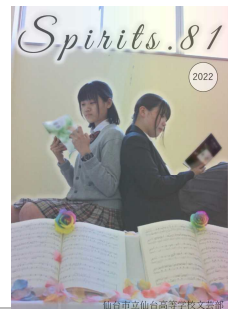
#### 第37回全国高等学校文芸コンクール

仙高文芸誌

vol.81

詩部門 **優良賞** 阿部優(3年)『さかな』  
同部門 **入選** 阿部優(3年)『あこのころ』  
文芸部誌部門**奨励賞** 仙台高校文芸部『Spirits.vol.81』

阿部優さんを取材した記事が**読売新聞地方版**に掲載されました。阿部さんは12月17日に東京で行われた表彰式に参加しました。また、文芸部誌部門には、vol.81編集長の菅本勇馬さん(3年)とvol.82編集予定の木村陽菜さん(1年)、佐藤文菜さん(1年)が参加し、講評をいただきました。



### ◆1年次、「国際理解ホームルーム交流会」を開催

11月24日、6・7校時に1年次は国際理解HR交流会を開催しました。英語文化圏以外の国や地域への関心を深める目的で、講師には、ニカラガ、中国、ラオス、エジプト、イタリア、インド、ポルトガル、台湾出身の方々をお招きしました。国際理解系の生徒が司会進行を務め、講師の方々には自己紹介や各国の事情、生活習慣などお話しいただきました。生徒は文化の違いなどに終始驚きと発見で大変楽しい時間を共有していました。講師の皆さま、ありがとうございました。



### ◆マナーアップ運動を行いました。

12月6日、今年度8回目のマナーアップ運動を行い、交通安全対策委員の生徒らが、国見駅や校門近く等であいさつをかわしながら登校時のマナーアップや交通安全を呼びかけました。



### ◆1学年PTA研修を行いました。

12月7日、1学年PTA研修会を開催しました。MUGUET(ミュゲ) 工藤美希様を講師にお招きし、参加した皆さんで「リースづくり」に挑戦しました。和気あいあいとした雰囲気の中で楽しい研修となりました。



### ◆フレッシュ先生の授業実践

12月15日、フレッシュ4年次、2年次、1年次の先生たちが校内研修を実施しました。日頃の研修成果の発表を多くの先生方が参観しました。



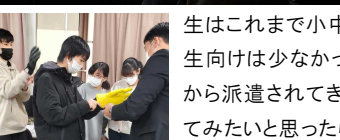
### ◆第1回学校運営協議会開催

12月7日、今年度新たに設置した学校運営協議会を開催しました。協議会では、本校スクール・ポリシーについてその目標やビジョンを共有するとともに、今後魅力ある学校づくりのために委員の方々の協力をいただくことになります。どうぞよろしくお願いいたします。 ↓岩井誠校長が仙台高校が育てたい7つの力(資質・能力)を「仙高力」と表現しながら、委員の皆さまに紹介



### ◆南極サイエンストーク開催

12月16日、理科実習助手の鈴木由紀子先生が、「南極の自然と生活」をテーマに、**南極地域観測隊(JARE)**として参加された時の経験をお話しされました。参加した生徒や教員はブリザードのすさまじさやオーロラ的美しさに終始歓声を上げながら聞き入っていました。鈴木先生はこれまで小中学校で何度も公演されましたが高校生向けは少なかったとか。「観測隊員はさまざまところから派遣されてきます。公募もあります。皆さんも、行ってみたいと思ったら是非挑戦してほしいです。」



(左)手袋やブーツを試着する生徒

(右)図書室にある「南極シリーズ」を展示(図書委員が手作りポップを作成し紹介)

### ◆毎週水曜は朝読書、全学年で取り組んできました。

毎週水曜、8:25からの10分間は全校生徒で朝読書を行います。この日2年次は、本校で実践実習中(高大連携事業)の宮城教育大学教職大学院、田頭瑠華さんがお勧めの本『図書館で暮らしたい(辻村深月著)』からの抜粋を読みました。先生方の読書の一端が生徒の読書の幅につながればと願っています。

### ◆演劇部が東北大会に向けて鋭意稽古中!

部長の柁形ひよりさん(2年)に聞きました。「杉内先生が三十年前からずっと構想してきたものがいよいよできる生徒と出会えたとおっしゃってくださった作品です。ただひたすら演じられるように頑張ってきました。私たちも「もっとこんな台詞がいい」などと先生に言ったり。先生も「ここはどうしたらいいかな」と私たちに任せてくれたり。地区大会からずっと同じ日本ですが、まだまだ未完成。東北大会までにもっと進化しそうです。戦時中の特攻隊の姿やその家族の心情、そこに東日本大震災で被災した方の家族を重ねた作品で、私たちには少し難しいテーマです。そんな私たちのために、杉内先生は今春合宿を計画してくださいました。宮城県中新田から特攻兵として召集された北村正さんのご家族と合わせてくれたのです。」今日の活動は衣装作り。手縫いでゲートルを作成していました。頑張れ演劇部!



仙台市青葉区国見 6-52-1  
担当:主幹教諭 板橋俊文  
Tel 022-271-4471  
Fax 022-271-1136  
URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>